

令和5年10月16日

岩手大学農学部 食料生産環境学科 農村地域デザイン学コース 教授 募集要項

本学科では、下記募集要項により教授1名を公募します。選考は本学の定める手続きにより行い、結果は応募者本人にお知らせいたします。

1. 職種・人員：教授・1名

2. 所属：

学 部： 農学部 食料生産環境学科 農村地域デザイン学コース

大学院： 大学院総合科学研究科（修士課程） 地域創生専攻 地域産業コース 高度農林業プログラム

3. 担当教育研究専門分野：土環境工学

主な担当予定科目

学 部： 土質力学，土質力学演習，構造力学，構造力学演習，土壌・土質実験（分担）など，農村地域デザイン学コースの専門科目を担当します。そのほかに，教養教育科目（分担），学部専門基礎科目（分担）などを担当します。

大学院： 総合科学研究科地域創生専攻地域産業コース高度農林業プログラムの専門科目である地盤工学特論を担当します。そのほかに総合科学科目，専攻共通科目，コース共通科目を担当する場合があります。

4. 応募資格

- (1) 博士（または Ph.D.）の学位を有する方。
- (2) 岩手大学上田キャンパスを拠点として，教育と研究に熱心に取り組める方。
- (3) 担当専門分野に関して本学農学部教授にふさわしい研究業績を有する方。
- (4) 学部および大学院において教育と研究指導ができる方。
- (5) 研究成果の社会還元，地域貢献，自治体等の技術指導に積極的に取り組める方。
- (6) 協調性を有し，本学教員として農学部ならびに大学院総合科学研究科の運営に積極的に参画できる方。
- (7) 上記の業務遂行のための語学力（日本語および英語）を有する方。

5. 任用予定日：令和6年6月1日（土） 以降のできるだけ早い時期

6. 提出書類

- (1) 履歴書1通（写真貼付，様式は任意）

- (2) 研究業績目録1部(別紙作成要領を参照)
- (3) 主要論文別刷(またはコピー)5編
- (4) これまでの研究概要および今後の抱負(A4版1,500字程度)
- (5) これまでの教育経験および今後の抱負(A4版1,500字程度)
- (6) 科学研究費補助金や共同研究, 受託研究など外部資金獲得状況の一覧
- (7) 専門分野に関する技術指導や地域貢献活動等, その他, 審査に役立つと応募者が判断する事項(A4版1枚程度. 応募者の役割を明示すること.)
- (8) 応募者について照会可能な方(2名)の氏名と連絡先(所属, 住所, 電話番号, E-mail)

※ 選考過程において必要と認めた場合, 後日, 追加資料の提出をお願いする場合があります.

7. 公募締切日: 令和5年12月15日(金) (必着)

8. 応募書類提出先及び問い合わせ先

応募書類を, 次のアドレスへの電子メールの送信により受け付けます.

E-mail: iida@iwate-u.ac.jp

岩手大学農学部食料生産環境学科農村地域デザイン学コース 教授 選考委員会 委員長
飯田俊彰

- ・ 上記6.(1)～(8)のpdf形式のファイルを, 電子メールの添付ファイルとして上記の応募書類提出先(iida@iwate-u.ac.jp)へ送信して下さい.
- ・ 電子メールの件名(Subject)を「食料生産環境学科教授応募書類(応募者氏名)」として下さい.
- ・ 添付ファイルのサイズが20MBを超える場合には, 2通以上の電子メールに分割して送信して下さい.
- ・ 応募書類の受領後3日以内(土日祝日などを除く)に受領通知を返信します. 受領通知が届かない場合には, 下記の問合せ先にお問い合わせ下さい.
- ・ 応募に関する個人情報は, 選考以外の目的には一切使用しません.
- ・ 問合せ先

〒020-8550 岩手県盛岡市上田3-18-8

岩手大学農学部食料生産環境学科 教授 飯田俊彰

Tel & FAX: 019-621-6191

E-mail: iida@iwate-u.ac.jp

9. 選考方法:

書類選考を通過した方には, 面接を実施します. このなかで英語による研究紹介(20分

間程度)と質疑応答(20 分間程度)をお願いします。面接のための旅費等は応募者の負担となります。なお、状況に応じて面接をWeb形式で行うこともあります。

10. その他

(1) 食料生産環境学科については、学科ホームページ(<http://www.agr.iwate-u.ac.jp/18syokuryou/>)をご覧ください。

(2) 岩手大学はダイバーシティを推進しており、多様な研究者の増加・定着のため、本公募に関し以下の取組を実施しています。

【女性教員採用促進に関する取組】

- ・女性の優先採用(業績および資格等に関わる評価が同等と認められる場合)

- ・最大100万円の定着支援経費(研究費)の支給

本学に赴任する女性教授・准教授に対し、研究費として50万円×2年間支給

- ・産前産後休暇、育児休業及び介護休業を取得していた場合には、選考の過程で考慮(性別不問。ただし、履歴書に取得期間を明記すること)

- ・ワーク・ライフ・バランスに関する各種支援：

<https://diversity.iwate-u.ac.jp/support/wlb/>

両住まい手当制度、次世代育成支援(出産・育児との両立支援)・介護支援、学内保育所、学内保育スペース等

- ・女性研究者のキャリア支援：

<https://diversity.iwate-u.ac.jp/support/womenresearchers/>

研究支援員・補助員配置制度、女性活躍変形バイアウト制度、女性研究者グローバルキャリア支援海外派遣制度等

※文部科学省ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ「女性リーダー育成型」を活用した支援を随時実施予定：<https://iwatewomensleadership.iwate-u.ac.jp/>